

# リニアの歩みと相模原市及び神奈川県期成同盟会の取組み

リニアの歩み	年 月	相模原市及び神奈川県期成同盟会の取組み
リニアモーター推進浮上式鉄道の研究開始	S37	
全国新幹線鉄道整備法に基づき中央新幹線を「基本計画」決定	S48	
超電導磁気浮上式鉄道検討委員会において新実験線の建設地として山梨県を選定	H 1	
運輸大臣が日本鉄道建設公団及びJR東海に全区間にわたる地形・地質等の調査を指示	H 2. 2	
運輸大臣が山梨実験線の「技術開発基本計画」「建設計画」を承認	H 2. 6	「リニア中央エクスプレス建設促進神奈川県期成同盟会」設立
山梨リニア実験線工事着手	H 2. 11	神奈川県に、相模原市内への駅設置を位置付けるよう要望【市】
	H 2. 12	リニア中央新幹線の建設促進について要望（～毎年）【同盟会】 （県内選出国會議員、運輸省、日本鉄道建設公団、JR東海ほか）
	H 3. 3	リニア中央新幹線調査実施【市】
	H 9. 3	リニア中央新幹線波及効果導入空間等調査実施【市】
山梨リニア実験線先行区間（18.4km）で走行試験開始	H 9. 4	
有人走行による世界記録（時速552km）達成	H11	
	H11. 3	リニア中央新幹線新駅需要予測調査実施【市】
	H12. 3	リニア中央新幹線新駅周辺検討調査実施【市】
	H13. 6	山梨リニア実験線親子試乗会開催（～H18年度）【市】
	H13. 11	リニア中央新幹線パネル展開催（～毎年）【市】
有人走行で時速581km達成（鉄道の世界最高速度更新）	H15	リニア中央新幹線絵画展開催（～H18年度）【市】
国土交通省超電導磁気浮上式鉄道実用技術評価委員会で「実用化の基盤技術が確立した」との評価	H17	
国土交通大臣が設備更新と延伸に関わる山梨実験線の「技術開発基本計画」「建設計画」を承認	H19. 1	
JR東海が「平成37年（2025年）に首都圏～中京圏での営業運転を開始することを目標としていきたい」と発表（平成22年4月に開業目標を平成39年（2027年）に修正）	H19. 4	
	H19. 9	松沢県知事が県議会で「相模原地域へのリニア中央新幹線駅誘致に向けて積極的に取り組む」と答弁
JR東海が「自己負担を前提とした東海道新幹線バイパス、即ち中央新幹線の推進について」発表	H19. 12	
鉄道・運輸機構及びJR東海が国土交通大臣に地形・地質等の調査を報告	H20. 10	
国土交通大臣が鉄道・運輸機構及びJR東海に輸送需要量に対応する供給輸送力等に関する事項など4項目の調査を指示	H20. 12	
	H21. 6	「リニア中央新幹線建設促進神奈川県期成同盟会」と改称
鉄道・運輸機構及びJR東海が国土交通大臣に輸送需要量に対応する供給輸送力等に関する事項など4項目の調査を報告	H21. 12	
国土交通大臣が「中央新幹線の営業主体及び建設主体の指名並びに整備計画の決定について」交通政策審議会に諮問	H22. 2	
交通政策審議会が「中央新幹線の営業主体及び建設主体の指名並びに整備計画の決定について」国土交通大臣に答申	H23. 5	
国土交通大臣がJR東海を「営業主体」及び「建設主体」に指名	H23. 5	
全国新幹線鉄道整備法に基づき中央新幹線を「整備計画」決定	H23. 5	
国土交通大臣がJR東海に「建設の指示」	H23. 5	
JR東海が「計画段階環境配慮書」を公表	H23. 6	
JR東海が環境影響評価法に基づく「環境影響評価方法書」を公表	H23. 9	
JR東海が中間駅の建設費用も全額自己負担することを表明	H23. 11	
	H24. 2	神奈川県駅を「橋本駅周辺」に誘致することを県市で合意